

理工学書(特許審査関連)、医学書(薬事行政関連)出版物の委託と複写使用料徴収の状況
(平成16年度実績)

委託者数・委託出版物数		理工学書				医学書			
		国内出版物		海外出版物		国内出版物		海外出版物	
		書籍	雑誌	書籍	雑誌	書籍	雑誌	書籍	雑誌
日本複写権センター	委託者数	27		0		12		0	
	出版物数	4,451	16	0	0	820	2	0	0
日本著作出版権管理システム	委託者数	39		1		76		1	
	出版物数	8,185	173	0	862	15,364	359	0	690
学術著作権協会	委託者数	416		1,254		333		1,003	
	出版物数	795	777	155,156	9,208	636	620	124,120	7,367
合計委託出版物数		13,431	966	155,156	10,070	16,820	981	124,120	8,057
全出版物に対する推定委託割合		70%	60%	90%	95%	80%	80%	90%	95%

複写使用料徴収額(円)		理工学書		医学書	
		国内出版物	海外出版物	国内出版物	海外出版物
日本複写権センター	薬事法	0	0	237,742	0
	薬事法以外	15,014,225	0	4,107,247	0
日本著作出版権管理システム	薬事法	0	0	17,644,595	32,206,080
	薬事法以外	2,638,500	7,850,232	0	0
学術著作権協会	薬事法	0	0	16,097,508	327,588,000
	薬事法以外	0	0	57,346,191	162,981,000
小計	薬事法	0	0	33,979,845	359,794,080
	薬事法以外	17,652,725	7,850,232	61,453,438	162,981,000
領域別合計	薬事法	0		393,773,925	
	薬事法以外	25,502,957		224,434,438	

注1: 本文(2005年7月5日付文書)に表示している管理団体の委託出版物数、複写使用料徴収額共に総合計は実数であるが、本表における理工学書と医学書の委託・徴収状況は、実数が明確である部分については実数を、実数が明確でない部分については委託者に出版のジャンルを確認し、推定した。

注2: 3 管理団体とも複写使用料徴収額の95%は雑誌掲載論文の複写によるものである。

注3: 日本著作出版権システムにおいては薬事法、薬事法以外の分類を行っていないが、そのほとんどはDS経由の複写であり、それらは薬事法に基づく複写であると思われる。